

総合教育センターだより

平成26年3月17日(月) 第60号(通算第143号) 京都府総合教育センター

TEL: 075-612-3266



初任期育成研修 1年次が終わる



初任者·新規採用者研修等共通「教育実践」講座

2月13日(木)、初任者・新規採用者研修等共通「教育実 践」講座を実施しました。

約500名の初任者・新規採用者は、この1年間、学習指 導や生徒指導等、日常の教育活動を行いながら勤務校研修 やセンターなどの研修に取り組んできました。

この講座では各校種・職種から6名の代表者が1年間の 勤務や研修の実践発表を行いました。どの発表からも各学 校(園)の先生方の温かい支援を受けながら努力してきた 様子が伝わりました。



2年目以降の研修に向けて、幼児児童生徒、保護者等の期待に応えられるよう意欲的に 臨む決意が、受講者の真剣な眼差しからうかがえました。



開講式(4月)





高等学校授業参観講座(6月) 京の伝統文化体験講座(7月)



幼稚園教諭講座(8月)



防災体験講座(10月)

い。(栄養教諭)



コミュニケーション講座 (11月)



小学校教科教育講座(1月)

成想・今年1年を振り返り、成果と課題を話し合う中で、これからの課題を明確に意識するこ とができた。また、同期採用の先生方の素晴らしい実践発表は自分にとって大きな刺激に なった。今後取り組むべき課題を整理し、授業改善や子どもとの関わりに生かしていきたい。また、 「実践することと学ぶこと」を常に忘れずに日々の実践に努めていきたい。(特別支援学校教諭) • 1年間の研修を終えたが、今後も常に新鮮な気持ちを持ち続け、仕事に取り組みたい。心身と もにもっとタフになって子ども達を温かく、やさしく包み込む先生になりたい。試行錯誤を繰り 返し、失敗しても自分で立ち上がり、常に成長を続けられるよう、明日から一歩ずつがんばりた



平成25年度 出前講座報告 校內研修等を支援!

センター所員が学校等に出向いて研修を実施する「出前講座」。今年度も校内研修や各研究会等で講座希望をいただき、 ありがとうございました。



教科・領域・特別支援教育・教育相談等、多くのニーズに対応できるよう平成26年度も20の講座を実施します。職場を離れず研修できるので、多忙化の解消につながり、子どもと向き合う時間を大切にできます。また、教職員が校内で同じ研修を受けますので、職場の活性化につながります。

◆平成26年度の夏季休業中の出前講座の申込期間は4月21日(月)~5月23日(金)です。また 夏季休業中以外の出前講座は4月21日(月)から随時受け付け、申込順に日程を調整します。詳し くは「平成26年度研修講座の概要」(センターホームページでも閲覧可能)を御覧ください。

講座の報告と紹介 小学校「授業づくり」講座 選利・音楽科・家庭科(I・I・II)

6月7日(金)の各教科共通の講座 I に始まり、11月26日(火)の家庭科Ⅲまで総合教育センターと北部研修所で実施しました。

子达的连体的医学和强度为人们区、原约高小学的心态部分

小学校「授業づくり」講座は、児童が主体的に学ぶ授業づくりを追究する講座です。平成25年度は「理科・音楽科・家庭科」を実施しました。

平成26年度は「理科・図画工作科・体育科」について 北部研修所で実施します。

各教科ごとにシリーズ的に「学びの本質を追究する授業づくり」、「単元(題材)構想から考える授業づくり」、「実践事例から考える授業づくり」の3講座を実施します。



講座では著名な講師を招き、授業での言語活動やグループ活動の適切な展開の仕方、OPPA(一枚ポートフォリオ評価)による評価方法の工夫改善など具体的な「授業づくり」について学ぶことができます。詳しくは、「平成26年度研修講座の概要」を御覧ください。

感想 子どもの気付きの中から授業が展開していけるように仕組むことが大切である、♪

とわかりました。また、子どもが授業で見通しを持って活動できるように単元を貫いた課題を設定することや、 どこでいつ何を学ばせるかを明確にすることの重要性に 気付くことができました。



音楽科 音楽の授業で一人一人の理解状況を把握する ためのワークシートの活用の仕方がわかった。

また、音楽科と国語科との関連が大変参考になった。他教科とのつながりも意識して力を付けられるようにしたい。

家庭科 受講者が互いの授業実践を見聞きすることができ、大変勉強になった。グループで話し合うことのよさを改めて感じた。学んだことは家庭科だけでなく、他教科でも通じる部分が多いので、これからの授業づくりに生かしていきたい。

「別室登校」研究



総合教育センターでは3年間にわたって「別室登校」研究を行ってきました。これまでに「別室登校」担当教職員の方々に「別室」での教職員の役割や運営方法等についてインタビューしました。その結果、次のようなことが明らかになってきました。

インタビューの分析から明らかになったこと

校内体制の構築

- 教育相談部会
- ケース会議
- 学年会議等



「別室登校」 児童生徒への効果的な支援

- ① 「別室登校」支援に関わる校内体制を構築し、担当教職員の役割を明確にすることで、「別室」を身近なものにすることが大切です。
- ② すべての教職員が「別室登校」にかかわる情報を共有することが必要です。 そのためには、教職員間のコミュニケーションが大切です。
 - ③ 児童生徒の様子等の観察をとおして児童生徒を深く理解し見立てを行うことが重要です。

教職員間の コミュニケーション

- ・連絡黒板の活用
- ・連絡ノートの活用
- 学級担任へのフィードバック

見立て

・児童生徒の様子等の観察

平成26年度 5月講座のお知らせ

平成26年度、5月に実施する研修講座を御紹介します。

申込締切は市町(組合)立学校(園)が4月18日(金)、府立学校が4月25日(金)です。御注意ください。詳しくは「平成26年度研修講座の概要」(センターホームページでも閲覧可能)を御覧ください。

講座名(講座番号)	定員	実施日	内 容
校長講座 (801)	400名	5月9日(金) 午後1時~	生徒指導・生徒理解や人権教育など、校長として求められる学校経営上の今日的課題について学び、より一層の学校経営の充実と改善に生かす講座です。
図画工作科·美術科·芸術科 (美術)教育講座 (455)	30名	5月12日(月)	「絵画表現」「立体表現」「鑑賞教育」における技法や素材、鑑賞の基本等を 基に、児童生徒の感性を高め、創造性を引き出すためのポイントを学びます。
栄養教諭・学校栄養職員 「実地研修」講座 I (807)	5名	5月13日(火)	学校給食単独調理場における調理の実際と学校給食管理及び食に関する指導の在り方について学び、栄養教諭としての資質能力の向上を図る講座です。
中学校家庭科教育基礎講座 I (443)	30名	5月20日(火)	学習指導要領、指導計画の立案、評価の方法等の工夫改善について学びます。また調理 の指導のポイントについて実習を通して理解し、家庭科の指導力向上を図る講座です。
学校運営のための メンタルヘルス講座 (520)	100名	5月27日(火) 午後1時~	教職員の心の健康について必要な知識、技能を学び、管理監督者として組織的、計画的にメンタルヘルス対策を推進する能力の一層の向上を図る講座です。
特別支援教育<基本> 「特別支援教育概論」講座(522)	60名	5月27日(火)	さまざまな障害について理解し、幼児児童生徒の困りへの気 付きから指導・支援を考える方法について学ぶ講座です。
特別支援教育コーディネーター養成講座 シリーズ I (特別支援教育概論) (539)	60名	5月27日(火)	上記522講座と合同実施の講座です。
栄養教諭・学校栄養職員 「実地研修」講座Ⅱ(808)	5名	5月27日(火)	学校給食共同調理場における作業工程の実際と学校給食管理及び食に関する指導について学び、衛生管理者としての資質能力の向上を図る講座です。
教育相談<初級>講座 (センター)【領域①②③】(509)	100名	5月30日(金)	子どもを理解し、対応する力の基礎を学び、教育相談の基本的力量の向上を図る講座です。【領域①】事例の理解・対応・連携、【領域②】学校精神保健分野、【領域③】相談技法



平成26年度の研修講座が

総合教育センターホームページ (ITEC)から御覧になれます。



総合教育センターの平成26 年度の講座内容が決まりまし た。総合教育センターホーム ページ(ITEC)から御覧いた だけます。各学校には「研修講 座の概要」の冊子を送付してい ます。次年度の研修計画の立案 に御活用ください。

ITECでは他にも授業に役立

つ情報や教材、研究成果を多数紹介しています。 是非御活用ください。





研修履歴一覧表の確認で 計画的に資質能力の向上を!

総合教育センターが実施している単位制履修制 度の特徴は、教職員が主体的に受講講座を選択す ることで、自らのライフステージに合わせた計画 的な資質の向上が図れることです。次年度に向け て、より一層目的を明確にして研修に取り組んで いただくため、研修履歴を確認し今後の研修計画

に御活用ください。研修履歴一覧表の見方については「研修講座の概要」(センターホームページでも 閲覧可能)の最終ページに掲載しています。

これは使える! ~センター作成物等紹介~

学習指導案ハンドブック

質の高い学力をはぐくむ授業構想と学習指導のために 学習指導案を作成する際の手引きとしてまた、校内研修や 研究の資料として各学校において是非御活用ください。

センターホームページ・京育ナビからダウンロードできます。

学習指導案・研究報告書データベース

京都府小・中学校教育研究会の研究大会及び京 研究報告書テータベース 都府教育委員会研究指定校「京の未来創造校」研

究発表会の資料に掲載されている学習指導案・研究報告書を検索できるサイトを作りました。 (資料は順次掲載予定です。)「形式」「校種」「教科・領域」「学年」「実施年度」によって抽出で きます。また、キーワード検索もできます。学習指導案・研究報告書はカリキュラムルームで閲覧 することができます。センターホームページ(ITEC)トップページのバナーからアクセスできます。

学習指導案 ハンドブック

